

# 換気にご注意!

## CO中毒事故防止対策

LPガスそのものには毒性はありませんが、酸素不足によりLPガスが不完全燃焼を起こすとCO（一酸化炭素）が発生します。

COは**強い毒性を持っており**、このCOを吸い込むと死に至るなど、たいへん危険です。

CO中毒事故は、給排気不足、換気の不良、ガス器具の間違った使い方などから起きています。次の事項をよく守って、正しく安全に使いましょう。

- ① 室内で小型湯沸器などのガス機器を使う場合は必ず換気扇をまわしたり、窓を開けたりして換気をしてください。
- ② 使用中にたびたび火が消える場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めになったお店、またはメーカーなどにご連絡ください。点検が必要です。
- ③ 不完全燃焼防止装置のついていないガス機器は、不完全燃焼防止装置付機器に買い換えをお勧めします。



炎の色を確かめて

# 青い炎で使いましょう!

次のような場合には、すぐにメーカーまたはお買い上げ店に点検をご依頼ください。

●小型湯沸器

■炎がきれいにそろわない ■炎が黄色い ■炎が赤い ■使用中たびたび火が消える

●ガスストーブ

■赤熱面が赤くならない ■変なおいがする

●給湯器・ふろがま

■音が高くなった ■点火しにくい

《メーカー・LPガス販売店への連絡先》

●リンナイ製品：  **0120-054-321** [お客様センター]

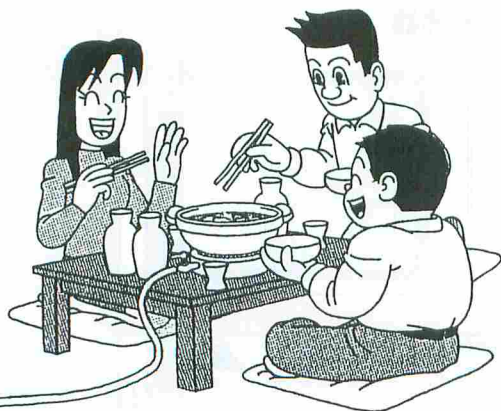
●パロマ製品：  **0120-193-860** [パロマサービスダイヤル]

●ハーマン製品：  **0120-38-8180** [修理受付センター]

●ノーリツ製品：  **0120-911-026** [(株)エヌティーエス コールセンター]

●LPガス販売店： ご心配の器具については、お取引のLPガス販売店へご連絡ください。

部屋の中でのご注意!



部屋の中でガスコンロを使っ  
ての鍋料理やスキヤキのほか、石油  
ストーブ、金網式ガスストーブを使  
うときも換気が必要です。

**LPガス**  
人と地球にスマイルを